

## 卒後藤谷塾 議事録

開催日時：平成 31 年 4 月 10 日（水）7：00～8：00 場所：テレビ会議

### 【近況報告】

#### 2 期生

- ・ A：一般病棟所属で、夜勤もしている。日勤の時に特定行為を行っている。3 期生もおおり、どちらかが日勤でいれるように勤務調整を依頼している。
- ・ B：引き続き救急外来で活動中。
- ・ C：ICU で活動中。院内活動は RRS、CCOT で活動中。また、呼吸器離脱を行っている。ICU では週末担当になることが多い。救命からもニーズがある。
- ・ D：月火水は病棟で整形外科の内科的管理を行っている。週末は夜勤に入っている。特定行為としては気切交換など。
- ・ E：ICU で活動中。夜勤も入っている。現在加算のために看護管理室所属から病棟所属になっているが、今後また変わる可能性もある。

#### 3 期生

- ・ F：一般病棟所属。夜勤もする予定。医師とともに特定行為を行っている。合格をもらった行為は 1 人で行っていく。
- ・ G：指導医について研修中。指導をしてもらっている。
- ・ H：病棟所属。救急の問診や特定行為を指導医とともにやっている。
- ・ I：外科病棟所属。外来、救急で臨床推論を学んでいる。指導医や NDC（1 期生）とともに特定行為を行っている。
- ・ J：救急科から研修。救急で研修しているが、研修医が多いので症例確保が困難。
- ・ K：A ラインが抜けた時の対応などをした。大規模なセンター病院は医師も多く、働き方を病院として考えていく必要がある。また、給与体制についても検討必要。
- ・ L：看護管理室所属。内科をローテーション中。13～14 人担当している。血ガス、PICC、インスリンの調整などを指導医とともにやっている。外科から依頼もある。
- ・ M：午前中は老健にてラウンド。特定行為自体はあまりない。午後は看護業務や往診など。往診のタイミングで医師とディスカッションしている。記録は医師のチェックが入る。代行入力に関して、自発的にはまだ行っていない。口頭指示のある採血オーダーはしている。
- ・ N：看護部所属。午前中に病棟をまわっている。指導医の担当している患者の多い病棟に特にいるようにし、適宜ケアにも入るようにしている。午後、医師とともに回診し、ディスカッションやフィードバックをもらう。
- ・ O：看護部所属。内科ローテーション中。指導医の担当患者のうち、数名を受けもち、治療方針を医師とともにやっている。

1日の終わりにフィードバックをもらっている。

・P：現在は検査科でエコーを習得している。

来週から循環器内科でローテーション予定であり、NPと一緒に研修を行う予定。

### 【症例発表】

症例：複視を主訴に救急外来受診した症例

(ギランバレー フィッシャー症候群)

\*藤谷医師より ワレンベルグ症候群などとの鑑別が大切 全体的によくできている。